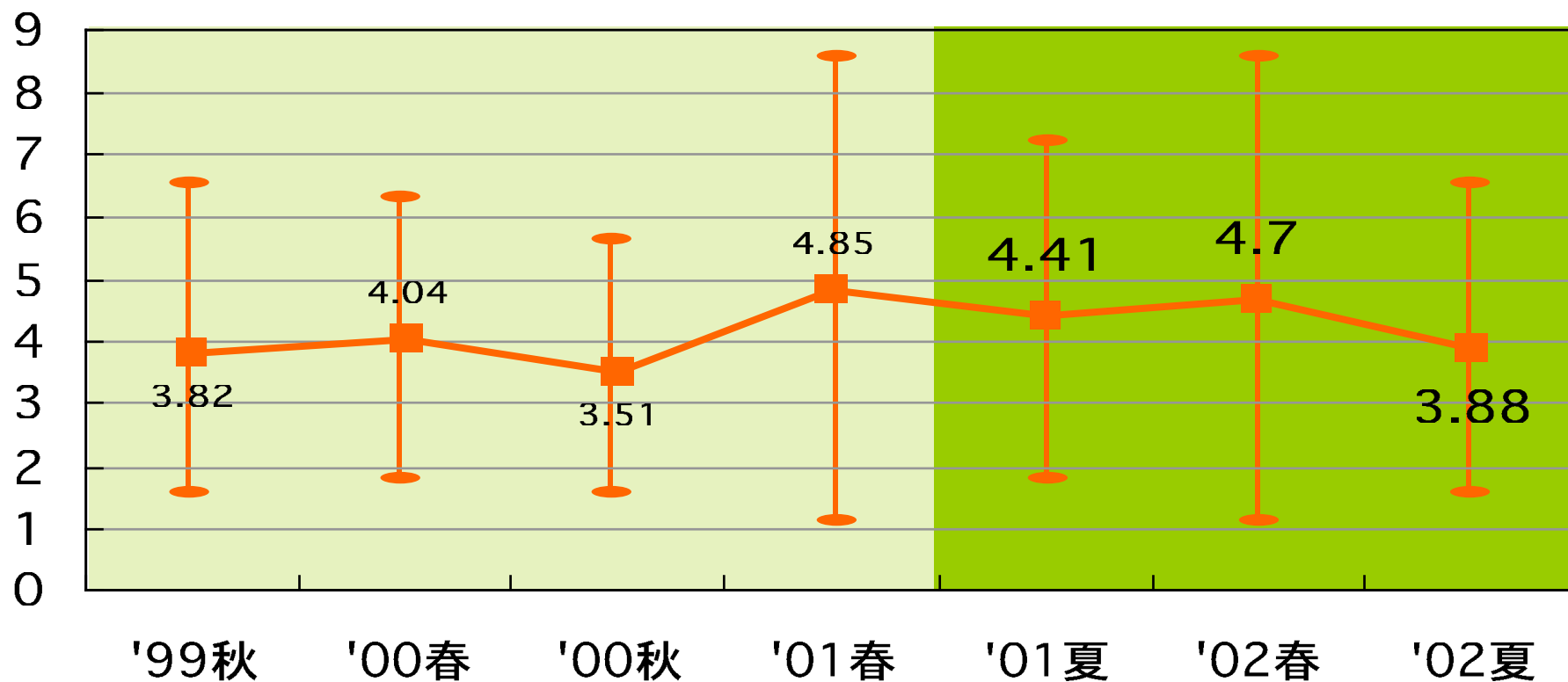
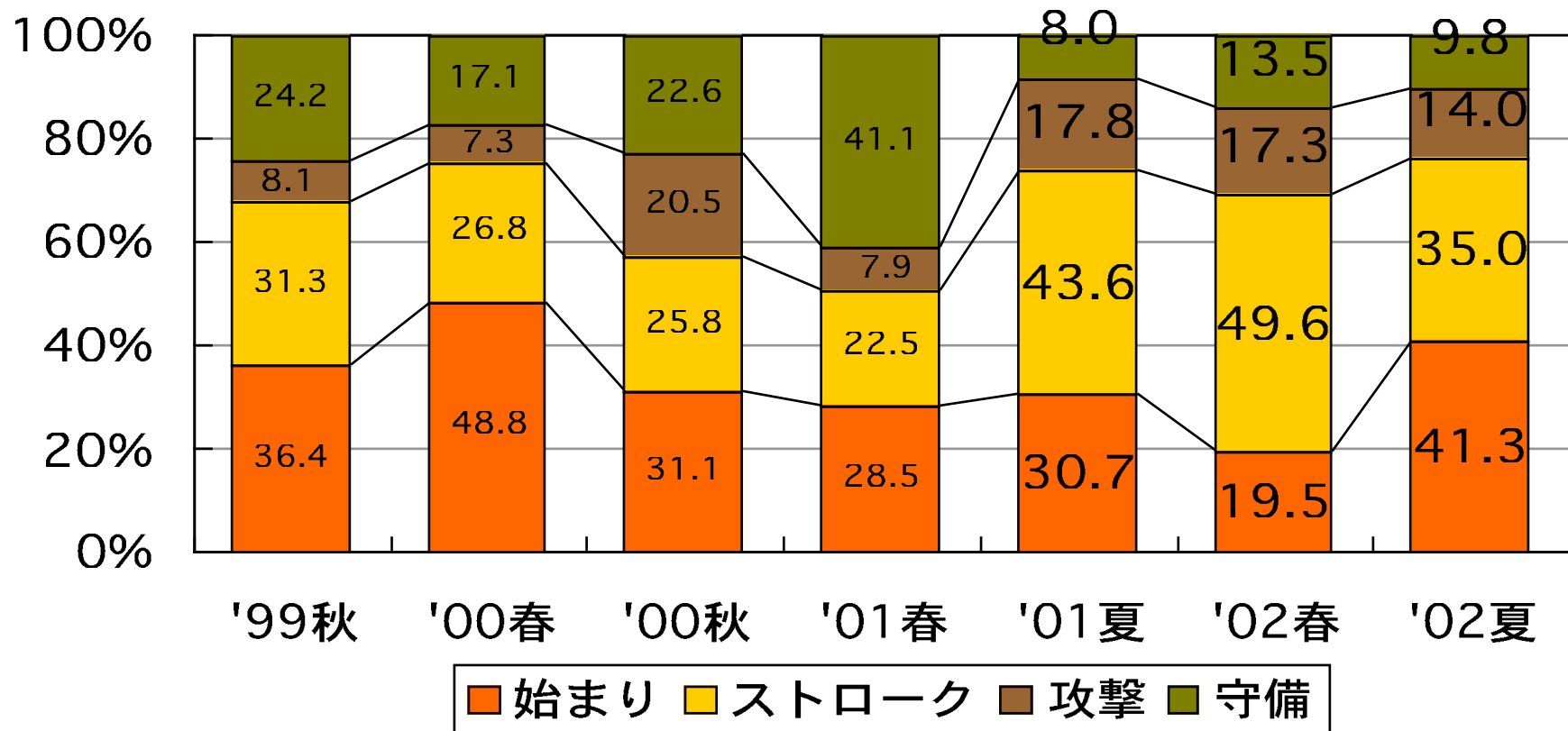


A選手のサービスゲームでのラリー回数



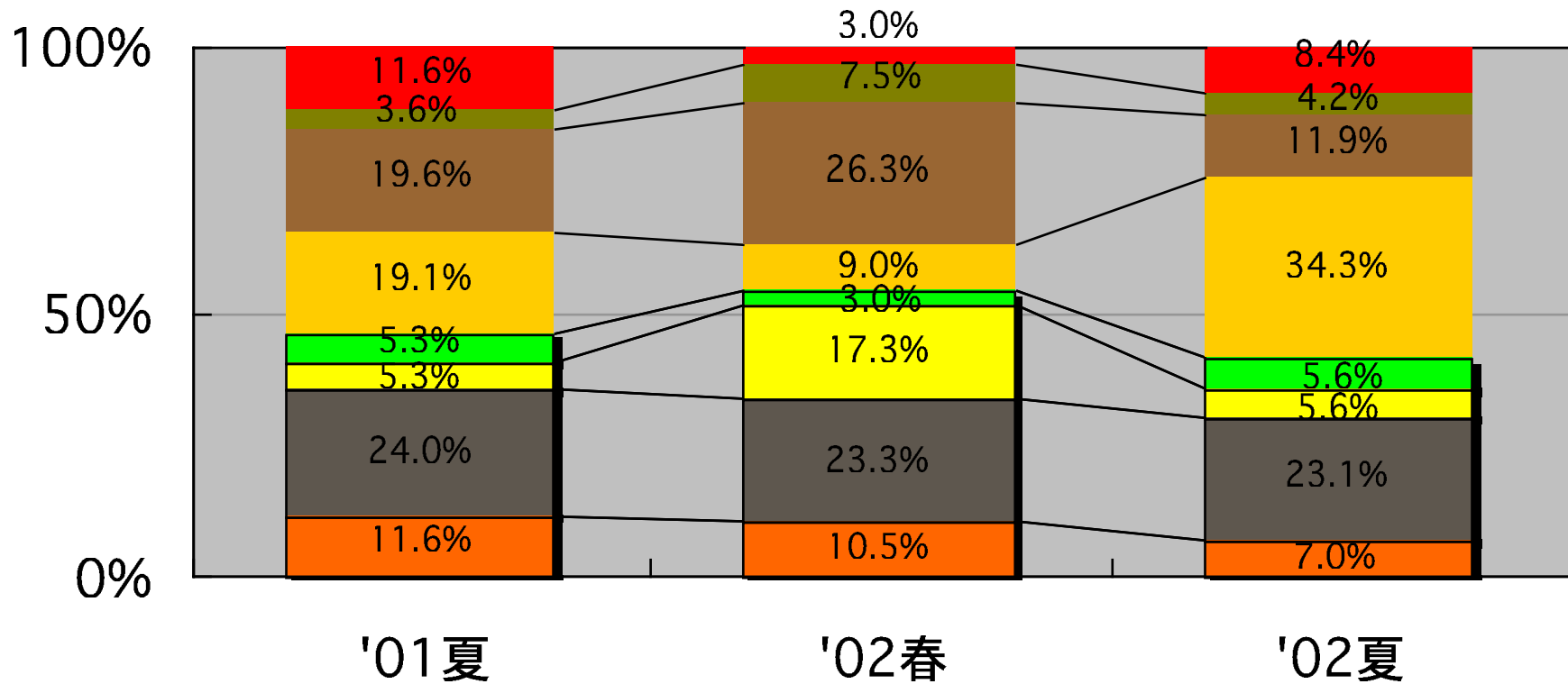
プレー内容の変化

A選手のリターンゲーム

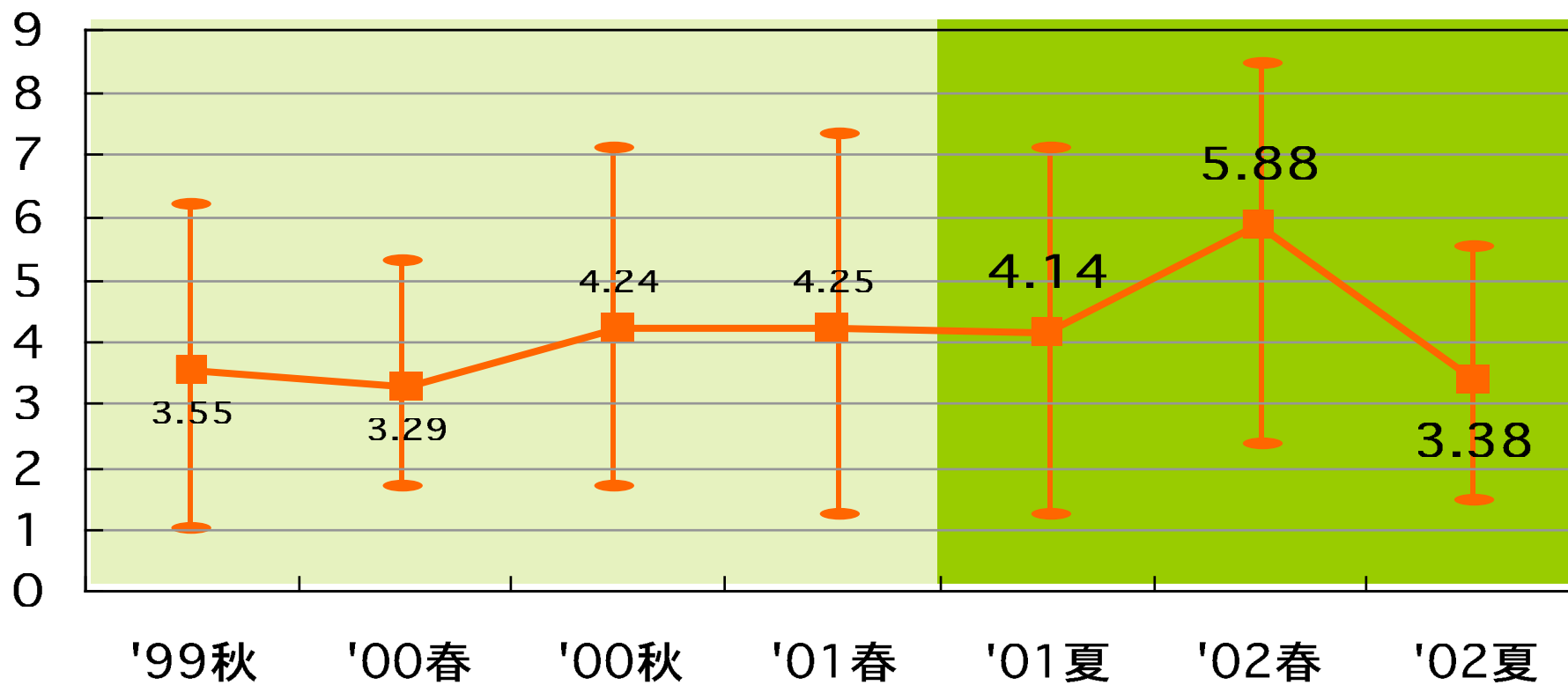


プレー内容の変化

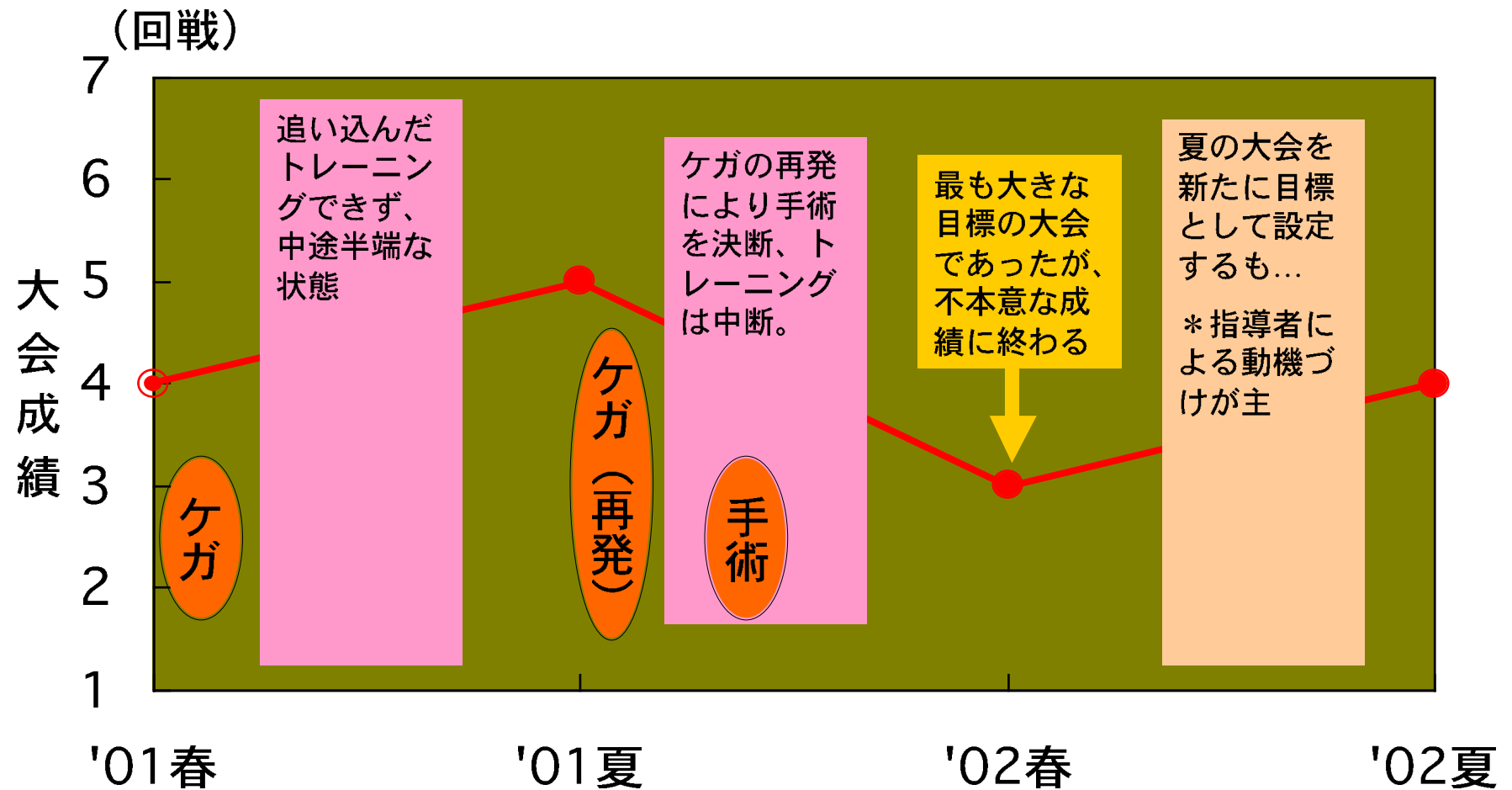
A選手のリターンゲームの得失点



A選手のリターンゲームでのラリー回数



2001年春から2002年夏までの流れ



A 選手の変化の要因

前半の上達要因

- z プレースタイルに対する意識
- z それを可能にした身体能力
- z 継続したトレーニング
- z 試合での成功

後半の変化要因

- z 攻撃からベースラインへ
- ↓
- z プレースタイルの回帰
- ↑
- z 相次ぐケガによるトレーニング不足
- z 試合経験の不足
- z 自信の維持

この事例から学ぶこと

- z トレーニング不足によりプレイスタイルは**回帰する**
- z 自信は**維持**される
- z **内発的な動機づけ**が高ければトレーニング不足でもプレイの質が大きく落ちることはない
↓
- z 外発的な動機づけではプレイの質が落ちる